Nagasaki Genbaku Isahaya Hospital

日本赤十字社長崎原爆諫早病院

小さい規模だからこそ　相手が見える病院

患者さんが　同僚が　あなたの力を必要としています

施設概要

◆**名　　称**　日本赤十字社長崎原爆諫早病院（略称：諫早日赤病院）

◆**住　　所**　〒859-0497　長崎県諫早市多良見町化屋 986 番地２

◆**開 設 日**　平成 17 年４月１日

◆**開 設 者**　日本赤十字社　社長　大塚（おおつか）　義治（よしはる）　【管理者：院長　福島（ふくしま）　喜代康（きよやす）　】

◆**診 療 科**　内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、放射線科、リハビリテーション科

◆**病 床 数**　130 床（令和２年 10 月１日現在）

◆**職 員 数**　197 名（令和３年７月１日現在）

◆**病床内訳**

一般病床 39 床　地域包括ケア 63 床、結核 20 床、人間ドック８床

- ３階病棟　39 床（地域包括ケア 39 床）
- ４階病棟　40 床（地域包括ケア 24 床、一般 18 床）　●人間ドック８床
- ５階病棟　41 床（結核 20 床、一般 21 床）

◆**内訳内訳**

- 医師　14 名
- 看護師（准看含）104 名、看護助手 16 名
- その他医療スタッフ

  薬剤師４名、放射線技師４名、検査技師 12 名、

  理学療法士６名、作業療法士４名、言語聴覚士１名、

  管理栄養士３名、MSW２名
- 事務員 21 名、業務員４名、治験コーディネーター２名

これからも前を見て

当院の沿革

2005 年　4 月	旧長崎県立成人病センター多良見病院の委譲を受け、 日本赤十字社長崎原爆諫早病院として開院
2006 年　4 月	10 対 1 入院基本料(一般・結核)の許可を受ける
2007 年　4 月	一般病床のうち 8 床を亜急性病床として認可を受ける
2007 年　6 月	7 対 1 入院基本料(一般・結核)の認可を受ける 病棟の勤務体制を 2 交代制(3 人夜勤)へ変更
〃　11 月	16 列マルチスライスＣＴ導入
2008 年　6 月	(財)日本医療機能評価機構の病院機能評価 Ver.5 認定取得
2010 年　2 月	医療用画像管理システム(PACS)運用開始
2011 年　10 月	オーダリングシステム運用開始
2012 年　7 月	急性期看護補助体制加算(50 対 1)の認可を受ける
2013 年　6 月	(財)日本医療機能評価機構の病院機能評価 Ver.6 認定更新
2014 年　7 月	長崎地域医療連携ネットワーク「あじさいネット」へ登録
〃　11 月	80 列マルチスライスＣＴ導入（更新）
〃　12 月	救急告示病院の認可を受ける
2015 年　3 月	地域包括ケア病床 12 床運用開始
〃　8 月	人間ドック健診施設機能評価の ver.3 認定取得
2016 年　7 月	訪問看護ステーション解説
2016 年　8 月	保健指導実施施設に認定
2016 年　10 月	一般病床を 51 床へ変更し、地域包括ケア病床を 52 床へ増床
2018 年　6 月	訪問診療の開始
2019 年　4 月	外来治療室の設置
2020 年　10 月	一般病床を 39 床へ変更し、地域包括ケア病床を 63 床へ増床

県央医療圏での当院の役割

◆救急輪番病院として、断らない急性期の患者受け入れに取り組んでいます。

◆結核病棟（20 床）で県央・県南地区の結核患者の治療を請け負っています。

◆睡眠時無呼吸症候群治療は、長年の実績に基づき、企業から受入もしています。

◆人間ドック、企業・市民健診等で、地域の皆さんの健康管理を支援します。

◆地域包括ケア病棟で、急性期医療と在宅介護の橋渡し役を担っています。

◆包括ケア病棟退院後も、自宅で安心して療養ができるよう訪問看護ステーションを開設し、在宅医療への取組を推進しています。

91 の強みと１の想い

赤十字病院の特性

◆赤十字病院って何？

赤十字病院は、非常時（災害等）の医療に平時から備えるために、日本赤十字社の事業の一つとして始まりました。当院は 92 番目に開院された赤十字病院です。
個々の病院がそれぞれの強みを持っている反面、全国規模で想いは一つです。
赤十字病院に就職したあなたは、**約６万人の“仕事仲間”がいる**ことになります。

◆国内災害に備えます！

昨今、多くの医療機関が災害時に職員を派遣しますが、**赤十字のように全国規模で活躍できる組織**は中々ありません。被災地でもチーム医療を大切に、他院と連携して活動に従事します。

- 東日本大震災（平成 23 年３月 11 日発災）

班名	派遣時期	派遣先
第１次救護班	３月 19 日～23 日	宮城県石巻市
第２次救護班	４月７日～12 日	〃
第３次救護班	６月 12 日～19 日	〃
こころのケア班	６月 10 日～15 日	〃

- 平成 28 年（2016 年）熊本地震（平成 28 年４月 14 日発災）

班名	派遣時期	派遣先
第１次救護班	４月 15 日～16 日	熊本県上益城郡
第２次救護班	４月 16 日～18 日	〃
病院支援＊	４月 20 日～25 日	〃
第３次救護班	５月 24 日～28 日	熊本県阿蘇郡

＊　被災地支援の拠点となった熊本赤十字病院へ、**全国の赤十字病院から**医師、看護師及び主事が参集しました。当院は看護師１名を派遣しました。

- 令和２年（2020 年）令和２年７月豪雨災害（令和２年７月４・６・８日発災）

班名	派遣時期	派遣先
第１次救護班	７月 11 日～14 日	熊本県球磨郡

避難所にて活動する医師と看護師
（令和２年７月豪雨災害
第１次救護班要員）

R２.７.13　11:54 撮影

職員との連携

◆団結力を魅せつける

九州の関係医療施設（11 施設）で合同スポーツ大会を、実施します。約 1,000 人の職員が集まり、スポーツを通して親睦を深めています。

◆互助会

長崎原爆病院と合同の互助会です。
診療費補助もあります！
各種イベントが盛り沢山！
ビアパーティー、ボウリング大会、職員旅行、ソフトバレーボール大会、忘年会

安心できる職場

◆職員の家族のための支援

ワークライフバランスの支援として、それぞれの状況に応じて取得できます。
●産前産後休暇、育児休業休暇、育児短時間勤務、看護休暇、介護休暇
●介護休業
＊「産前産後の休暇」以外は、男性でも取得可。（院内保育は無し）

◆職員寮

当院から徒歩３分の閑静なところに寮があります。
●間取り：１Ｋ（６畳洋室、４.５畳キッチン）　※令和２年リフォーム済
●設　備：バス・トイレ別、エアコン、非常通報システム
●家　賃：13,000 円（税込）
●駐車場：有り（無料）

◆待遇（正職員）

正職員の待遇は、以下のとおりです。
●給　与：日本赤十字社職員給与要綱に基づき支給
●諸手当：住居・通勤・扶養・時間外・深夜・（各種の特殊勤務）
●賞　与：年２回
●昇　給：年１回
●退職金：有（勤続１年以上）

西南戦争からの想いを受け継ぐ

日本赤十字社の概要

◆わたしたちの使命（ミッション・ステートメント）

わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという、思いを結集し、
いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

◆社会の想いに応える９つの事業

✓ 医療事業	大切な命を救うため、緊急医療などを積極的に行い、地域医療を支えます。災害時には、いち早く医師や看護師を派遣します。
✓ 国内災害救護	災害時に必要とされる救護を迅速に行うため、常に災害に対応できる体制を作ります。活動は、救護所での診療、義援金受付等、多岐にわたります。
✓ 国際活動	災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界最大のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組みます。
✓ 看護師養成	赤十字精神に基づき国際人道法や災害看護を学び、豊かな人間性と看護に関する幅広い知識・能力を備えた人材を育成します。
血液事業	病気の治療などで輸血を必要とする人を救うため、献血を受け付け、安全な血液製剤を 24 時間医療機関へお届けします。
社会福祉	個人の尊厳を守るため、社会的な支援を必要とする人が、その人らしい生活を送れるような支え合える地域社会を目指します。
✓ 救急法の普及	身近な人を救うため、とっさの手当てや日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行います。
青少年赤十字	世界の平和と人道の実現のため、未来を担う青少年が実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できる学びの機会を提供します。
赤十字ボランティア	「困っている・苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持つ同志が、その思いを結集し、全国でさまざまな赤十字活動を行います。

＜資料編＞

１．日本赤十字社の現勢

（１）沿革　明治 10 年　（1877）　５月　１日　博愛社設立
　　明治 20 年　（1887）　５月　20 日　日本赤十字社に改称
　　昭和 27 年　（1952）　８月　14 日　日本赤十字社法制定

（２）名誉総裁・副総裁
　ア　名誉総裁　　皇后陛下
　イ　名誉副総裁　秋篠宮皇嗣妃殿下他

（３）世界の赤十字社・赤新月社等　　（令和 3 年 8 月現在）：192 社

２．当院の施設基準

急性期一般入院料１、結核病棟 7 対 1 入院基本料、救急医療管理加算、診療録管理体制加算 1、医師事務作業補助体制加算 2、急性期看護補助体制加算(50 対 1 看護補助者 5 割以上)、看護職員夜間配置加算(12 対 1 配置加算)、重症者等療養環境特別加算、医療安全対策加算 1、医療安全対策地域連携加算、感染防止対策加算 2、後発医薬品使用体制加算 1、データ提出加算 2、入退院支援加算１、地域連携診療計画加算、認知症ケア加算 3、せん妄ハイリスク患者ケア加算、地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括ケア入院医療管理料 1、入院時食事療養/生活療養(I)、心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に掲げる遠隔モニタリング加算、がん性疼痛緩和指導管理料、がん患者指導管理料イ、がん患者指導管理料ロ、夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に掲げる救急搬送看護体制加算、ニコチン依存症管理料、がん治療連携指導料、薬剤管理指導料、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注 2 に掲げる遠隔モニタリング加算、検体検査管理加算(IV)、時間内歩行試験及びシャルトウォーキングテスト、ヘッドアップティルト試験、画像診断管理加算 2、CT 撮影及び MRI 撮影、冠動脈 CT 撮影加算、外来化学療法加算２、無菌製剤処理料、心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)、脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)、運動器リハビリテーション料(Ⅰ)、呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)、がん患者リハビリテーション料、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術、医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 16 に揚げる手術【胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)】、胃瘻造設時嚥下機能評価加算、酸素の購入単価

３．当院の学会等認定施設等

日本内科学会認定教育関連病院、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設日本睡眠学会睡眠医療認定医療機関、日本感染症学会認定研修施設、日本肝臓学会関連施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本高血圧学会専門医認定研修施設、臨床研修協力施設、日本人間ドック学会の人間ドック健診施設機能評価 ver.4、人間ドック健診施設機能評価委員会が定める保健指導実施施設

日本赤十字社キャラクター
ハートうちゃん

日本赤十字社 長崎原爆諫早病院
Japanese Red Cross Society

住所:〒859-0497　長崎県諫早市多良見町化屋 986 番地 2

TEL:0957-43-2111（代表）